



プロクター・アンド・ギャンブル・ジャパン株式会社  
〒651-0088  
神戸市中央区小野柄通 7-1-18  
<http://jp.pg.com/>

News Release

2017年6月28日

**P & G、防災手帳「もしもの時も暮らしはつづく」  
神戸市内保育園・幼稚園などに約 5 万部配布  
～神戸市の編集協力・約 250 人の被災体験談を反映して作成～**

P & G（プロクター・アンド・ギャンブル・ジャパン株式会社、本社：神戸市）は、このたび、神戸市に編集協力をいただき、防災マニュアル「もしもの時も暮らしはつづく」手帳の内容をより充実させ、6月末に、神戸市内の保育園・幼稚園など約 400 施設に約 5 万部配布します。

P & Gは、「防災・災害・復興支援」を社会貢献の一つの柱としており、防災手帳「もしもの時も暮らしはつづく」の初版（2016年6月発行）は、P & Gが阪神・淡路大震災（1995年）で多くの社員とその家族、日本本社と明石工場（兵庫県）が被災した経験をもとに、防災教育のエキスパートであるNPO法人プラス・アーツの協力を得て昨年作成・発行し、P & Gホームページで日本語版と英語版を紹介しています。

防災マニュアルには、阪神・淡路大震災や東日本大震災（2011年）などで被災された方々約 250 人の体験談が反映されており、特に、有事の際に災害弱者になりやすいと言われる小さな子どもをもつ被災者の方々の体験談をもとに、小さな子どものご家庭でとくに備えておくとよい生活用品や、気をつけるべきこと、子どものための避難グッズなどをまとめています。

神戸市は、「子育てに安心・安全な市」として、小さな子どものご家庭へのサポートを充実することにも尽力し、また阪神・淡路大震災の被災経験から、防災・災害支援にも積極的に取り組まれており、弊社とも地域貢献活動においても協定を締結していることから、このたびP & Gの防災手帳に編集協力をいただき、また市内の保育園・幼稚園などの約 400 施設での配布が実現しました。

神戸市の編集協力により、新しい防災手帳には、「地震が起こったらーイザというときに備えて、ふだんから安全行動を親子で確認しよう」のページを追加し、また「KOBE 防災ポータルサイト」や「神戸市 Web 版ハザードマップ」、神戸市などからの避難情報などが受け取れる「ひょうご防災ネット」の紹介などを加え、内容をよりいっそう充実させました。